

新型コロナウイルス感染症 への対応について (2020.2.28 版)

新型コロナウイルスのヒトからヒトへの感染が確認されています。感染拡大を防ぐためには、今が重要な時期であり、皆様の御協力をお願いします。

手洗いの徹底やアルコール消毒、咳エチケットなどの感染症対策に努めてください。

◎急な発熱や咳などの症状がある場合

急な発熱や咳などの症状がある場合は、必ずマスクを着用するなどし、まずは電話で以下の『相談窓口』にご相談ください。

医療機関を受診する場合は、必ず事前に電話連絡し、指示を受けてください。

相談窓口	電話番号	時間
一般電話相談窓口 (帰国者・接触者相談センター)	022-211-3883	24 時間対応
宮城県仙南保健所	0224-53-3121	平日 8:30~17:15
厚生労働省	0120-565653	9:00~21:00

◎相談・受診の目安 (令和2年2月17日・厚生労働省)

風邪の症状があるかたや 37.5℃以上の発熱が4日以上続いている
※解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます

強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある

高齢者や基礎疾患(糖尿病、心不全、呼吸器疾患)がある方、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤などを用いている方は、上記の状態が2日程度続く場合 ※妊婦の方は、念のため同様に早めに相談してください

上記の症状があるかたは、『一般電話相談窓口(022-211-3883)』または『宮城県仙南保健所(0224-53-3121)』へご相談ください。

ご相談いただいた結果、新型コロナウイルス感染の疑いがある場合に、専門の「帰国者・接触者外来」をご紹介します。

新型コロナウイルスQ&A

令和2年2月22日時点版

心配な時には

Q1 風邪のような症状があり心配です。どうしたらいいですか？

A 発熱などの風邪の症状があるときは、学校や会社を休むなど、外出を控えてください。毎日体温を測定して記録しましょう。

Q3 最寄りの保健所等(帰国者・接触者相談センター)に相談するとどうなりますか？

A 電話での相談を踏まえて、感染の疑いがある場合には、必要に応じて、新型コロナウイルス感染症患者の診察ができる「帰国者・接触者外来」を確実に受診できるよう調整します。

予防について

Q4 新型コロナウイルスにはどうやって感染しますか？

A 現時点では、飛沫感染と接触感染の2つが考えられます。

- ① 感染者のくしゃみや咳、つばなどの飛沫による「飛沫感染」
- ② ウイルスに触れた手で口や鼻を触ることによる「接触感染」

医療機関を受診するとき

Q6 医療機関を受診するときに気を付けることはありますか？

A 複数の医療機関を受診せず、「帰国者・接触者相談センター」等から紹介された医療機関(「帰国者・接触者外来」など)を受診してください。受診するときは、マスクを着用し、手洗いや咳エチケットを徹底してください。

Q2 感染したかも?と思ったらどうしたらいいですか？



A 以下の場合には、最寄りの保健所等にある「**帰国者・接触者相談センター**」に電話で相談しましょう。

- ① 風邪の症状や37.5度以上の熱が4日以上続く
- ② 強いだるさや息苦しさがある



・重症化しやすい高齢者や基礎疾患がある方に加えて、念のため**妊婦さん**は、こうした状態が2日程度続いたら相談しましょう。

・症状がこの基準に満たない場合には、かかりつけ医や近隣の医療機関にご相談ください。

Q5 感染予防のためにできることはありますか？

A 以下のことを心がけましょう。

- ① 石鹸やアルコール消毒液などによる手洗い
- ② 正しいマスクの着用を含む咳エチケット
- ③ 高齢者や持病のある方は公共交通機関や人込みを避ける

新型コロナウイルスについて

Q7 感染しても症状が出ない人がいますが、その人からも感染しますか？

A 現状では、はっきりしたことはわかっていません。通常、肺炎などを起こすウイルス感染症の場合、症状が最も強く現れる時期に、他者へウイルスをうつす可能性も最も高くなると言われています。

